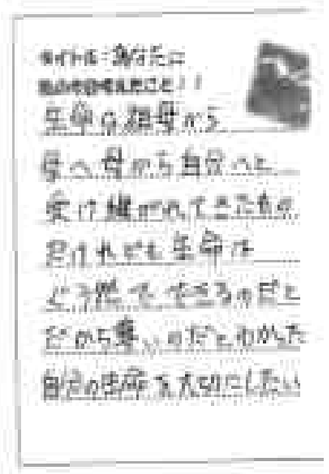
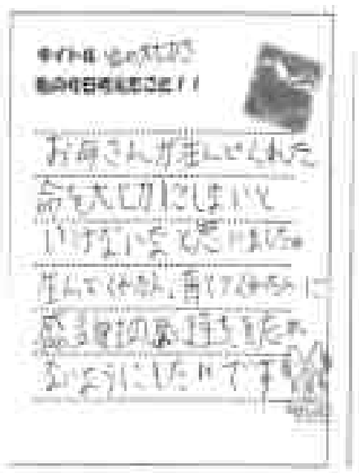
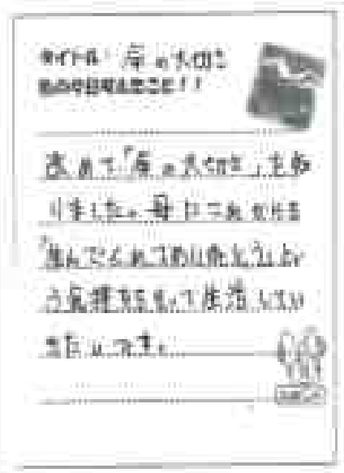
道徳　２年生　学年通信　１１月

平２８②保護者宛第３９号
平成２８年　１２月８日
熊谷市立妻沼西中学校

学年の道徳の目標
•時と場に応じた適切な言動と感謝の気持ちを表現できる。
•互いの個性や立場を理解し、思いやりの心を持つ。
•人として向上心を持ち、強い意志で努力できる。

各クラスの道徳　あなたに（主題：生命の尊さ）


道徳の授業の様子




１１月５日（月）青木先生が２年１組で「自分で考え、実行し責任を持つ」が主題の「ネット将棋」の研究授業を行いました。生徒の感想を紹介します。

・何事においても素直にそれを認め、相手に感謝することが大切だと思いました。
・負けを認めることで、強くなれることがわかりました。
・負けを素直に認めることの大切さに気づかされました。自分も負けを認めないときがよくあるので、自分の成長のために負けを認める！これからはそうしていきたいです。
・人は必ず失敗や負けを経験しないと大成できないと思った。「負けるチャンス」も大事にしたい。
・自分の行動に責任を持っていれば、負けたり失敗したときも堂々と「負けました」「ありがとうございました」と言えるのではないかと思いました。物事に最後まで取り組めるよう、心がけて生活したいです。

来月の道徳の予定
•旧芝川の再生を願って（主題:自然とのかかわり）
•山に憑かれた男（主題:集団の一員としての自覚）
•償い（主題:人間の気高さ）

きりとり

（返信欄）

[保護者の皆様へ]　この通信をご覧になっての感想や御家庭での実践の様子をお気軽にお書きください。
返信欄はきりとって、お子様を通して担任までご提出ください。